

平成28年度 重点目標・達成指標と重点的取組・取組指標 [協働4点セット]

重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標
意欲を育み、学力を保障する	<p>○「意欲を持って授業に参加する」生徒の割合を100%にする。 (4:100% 3:88%以上 2:60%以上)</p> <p>○各種学力調査において町平均を上回るとともに正答率5割以上の生徒を88%以上にする。 (4:88%以上 3:76%以上 2:52%以上)</p> <p>○「ほぼ毎日90分以上家庭学習をしている」生徒の割合を80%以上にする。 (4:80%以上 3:68%以上 2:52%以上)</p> <p>※「%」は肯定的回答を示す</p>	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導の3機能を生かした授業作りをすすめる。</li> <li>パープルタイムを充実させる。</li> <li>家庭学習の定着に向けた指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中1回は、ペア学習やグループ学習を取り入れ、生徒の自己決定の場、自己存在感を与える場、共感的人間関係を築く場をつくる。</li> <li>パープルタイムで、全職員が個別指導を行う。</li> <li>家庭学習の意欲化に向けた取組を学年の実態に合わせ行う。</li> </ul>
		家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>テスト前1週間は家族でどのレベルのノーメディアウィークに取り組みかを相談し、学習に集中できる環境を確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学期に2回、定期テスト前のノーメディアウィークに取り組み、わが子の学力や学習環境に関心を持つ。</li> </ul>
		地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>町数学確認テスト前に添削指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年4回の町数学確認テスト前に添削指導を行い、基礎・基本の定着に向けて学習支援を行う。</li> </ul>
自己有用感を高める集団づくり	<p>○「自分は周り（友達、先生、家族）から認められている」と感じる生徒の割合を100%にする。 (4:100% 3:88%以上 2:60%以上)</p> <p>○「友達の役に立ててうれしい」「家族の役に立っている」と感じる生徒の割合を100%にする。 (4:100% 3:88%以上 2:60%以上)</p>	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>短学活を工夫し、生徒が自己有用感を感じる場をつくる。</li> <li>生徒主体による生徒集会や行事を充実させ、発表の機会を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>短学活の中に、「お互いを認め合う場」「自分のがんばりが評価される場」などをつくる。</li> <li>月に一回程度、生徒を主体にした生徒集会を開催し、積極的な評価をしていく。</li> </ul>
		家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級懇談会に積極的に参加し、教師とのコミュニケーションを深める。</li> <li>家庭で子どもを認める場を積極的につくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活状況調査や各種アンケート結果を学級懇談会等で知り、子どもが家族の一員として家事やあいさつをする重要性を認識する。</li> <li>1日1回は子どもをほめる場をつくる。</li> </ul>
地域とともにある学校づくり	<p>○「地域の方との体験活動や学び」によって学習意欲が高まったとする生徒の割合を100%にする。 (4:100% 3:88%以上 2:60%以上)</p> <p>○「学校は家庭や地域の願いを聞いて教育活動をしている」と感じる保護者や地域の割合を100%にする。 (4:100% 3:88%以上 2:60%以上)</p>	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の教育活動を定期的に紹介するとともに家庭や地域の願いを聞き取る。</li> <li>子どもたちの様子を地域や保護者に知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な学びや体験が生徒の豊かな学びにつながるように、年間50名以上のゲストティーチャーを招へいする。</li> <li>月1回以上の学校通信を発行し、行事ごとにホームページを更新する。</li> </ul>
		家庭・地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲストティーチャーとして学習支援を積極的に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校公開日や学校行事等に積極的に参加するだけでなく、様々な分野で学習支援を行う。</li> </ul>